

当会冠スポンサーイベント

## スーパー耐久シリーズ 2024 第 2 戦 NAPAC 富士 SUPER TEC24 時間レース で PR 活動を展開

5月25日(土)～26日(日)・富士スピードウェイ

当振興会では5月25日(土)～26日(日)に決勝が行われたスーパー耐久シリーズ 2024 第 2 戦 NAPAC 富士 SUPER TEC24 時間レースに冠スポンサーとして参画し、会場内の様々な掲示物、放送、イベント等で NAPAC の名称並びに当振興会の活動を露出して PR に努めました。今年の S 耐 NAPAC 富士 24H は 3 日間で過去最高の 54,700 人が来場し、盛況裡に閉幕しました。

当振興会が S 耐富士 24 時間レースの冠スポンサーを務めたのは本年で 5 回目 (5 年連続) です。富士スピードウェイでは、富士 24 時間レースについて地元を巻き込んだ「お祭り」と捉え、モータースポーツの底上げを開催目的の一つに据えています。当振興会ではこうした考えに共鳴し、冠スポンサーの就任について会の事業計画にして参りました。

2024 年につきましては昨年秋の総会で計画を決議し、柳田春人副会長 (セントラル) の富士スピードウェイとの交渉で条件の合意に至り、冠スポンサーを決定致しました。

冠スポンサーの特典としては、本大会に当会の名称 (略称) を明記する権利のほか、総合優勝チームに NAPAC 賞として 100 万円を進呈 (協賛金を含む)。また招待券やゲストパドック



藤壺技研工業      BBS ジャパン      TONE



エンバイ自動車      エンドレスアドバンス      エンケイ



E.R コーポレーション      Apex      阿部商会



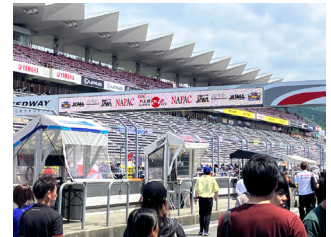
各クラスの優勝車両にチェッカーを振る中嶋会長



ST-X クラスの優勝チームを表彰する田中副会長



ST-Z クラスの優勝チームを表彰する鈴木副会長



ピットワークのゴールブリッジ等、富士スピードウェイの随所で NAPAC 及び 3 事業部をアピール

パス、プラチナルーム 1 部屋利用権利、公式プログラムへの表 4 広告掲載、表彰台バックボードに NAPAC ロゴを掲載する権利、イベント広場エリアを使用する権利を得ました。これらの特典について、会員各社に提供できるものについては、それぞれの利用をご案内致しました。なお、公式プログラムについては今期より 8000 部以上が無償配布され、PR 効果がより高まったものと捉えております。

冠スポンサーの特典でもあるイベント広場エリアの使用で



ロッソモデロ      横浜ゴム      ブリッド



昭和トラスト      共豊コーポレーション      小倉クラッチ



エムケーシャワミンマックスディビジョン      SPK      ウェッズ



アバ      NAPAC・JAWA      プリチストン (BRJ)



カスタムカーはエンドレスアドバンス (GTR)、藤壺技研工業 (サバンナ RX-7)、日本自動車大学校 (ジムニー及びコロナ)、キャロッセ (GR カローラ)、エッチ・ケー・エス (レクサスLM)、E.R コーポレーション (メルセデスGクラス)、三菱自動車工業 (トヨタランドクルーザー)、ジャオス (ランドクルーザーZX) 阿部商会 (ディフェンダー 90THULE デモカー) の個性的な10台を展示。好評を博しました

は、当振興会会員よりアバ、阿部商会、Apex、E.R コーポレーション、ウェッズ、SPK、エムケーカシヤマウィンマックスディビジョン、エンケイ、エンドレスアドバンス、エンバイヤ自動車、小倉クラッチ、共豊コーポレーション、昭和トラスト、TONE、BBS ジャパン、藤壺技研工業、ブリッド、横浜ゴム、ロッソモデロの19社、並びにJAWA 事業部、プリチストンリテールジャパンの親会社が出展。来場者に最新のカスタムパーツやアルミホイール、また様々なタイプのデモカーをPRしました。

このイベント広場では今年も当振興会の選定によるオールジャンルのカスタムカー展示「Custom Motor Selection by NAPAC」を設置。サーキットやドリフトのレーシングマシンの他、話題の旧車やカスタム SUV、キャンプ設備装着車、ドライビングシミュレーター搭載車、さらに今年も自動車大学校 (NATS) の学生の手によるカスタムカーを2台展示し、若者の感性を広く紹介しました。

また土曜日、日曜日の各1回ずつステージイベントの機会を得て、当振興会やカーカスタマイズの世界、さらにS耐NAPAC富士24時間レースのスタートに合わせて開始した「2024年度8月2日はオートパーツの日・プレゼントキャンペーン」のPR等を行いました。

5月25日(土)は、ASEA 事業部の高間智子事業副部長(タ



5月25日(土)にはイベント広場に出展したNAPAC会員のPRタイムをステージで展開。展示品やお買い得品の紹介もあり大いに盛り上がりました。



5月26日(日)にはステージイベントとして日本自動車大学校の生徒インタビューを実施



S耐24Hにキャンプで参加する来場者の拡大が目立ちました。来年以降も要注目です

カマコンペティションプロダクト)のMCによる当振興会の出展会員社ブース紹介を実施。出展会員10社が参加し、自社並びに展示品等のPRを行いました。

また5月26日(日)は、田中知加副会長(ワーク)と高間ASEA 事業副部長のMCでNATSの学生インタビューを実施。多くの学生がモータースポーツに関心を持ち入校したとのことで、将来の抱負などに来場者が拍手を送る場面もありました。

昨年以上の盛り上がりで開催されましたS耐NAPAC富士24時間レースは、中嶋敬一郎会長(共豊コーポレーション)のチェッカーでフィニッシュしました。

また田中副会長並びに鈴木高之副会長(藤壺技研工業)が上位クラスの表彰式のプレゼンターを務め、総合優勝チームのほかST-X並びにST-Zクラスの優勝チームを讃えました。

S耐NAPAC富士24時間レース冠スポンサードにご協力頂いた関係各位に、この場をお借りして御礼申し上げます。

2024GR86BRZcup

第1大会「SUGO」決勝後にマフラー抜き打ち検査

5月12日・スポーツランドSUGO



当会の多くの会員が指定認定パーツ登録を行っていません2024GR86BRZcupについて、5月12日に決勝が行われた第一大会「SUGO」の終了後、プロフェッショナルシリーズの指定マフラーの抜き打ち検査が実施されました。

マフラーの抜き打ち検査が行われたのは今回が初めてで、指定マフラーの登録会員6社について、各社マフラーの採用チームの中で、最上位の成績を残したチームの装着マフラーが取り外され、後日検査されることとなりました。